

『静学からの挑戦状 2019 Vo.4』

今回は、石田邦明前校長からの出題です。皆さん、奮ってチャレンジ願います。

○碁石を使ったゲームを考えてみました。

(図1)碁石が12個、12の升の中に1個ずつ敷き詰められています。

各升の場所に数字を振っておきましょう。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ● | ● | ● | ● |
| ● | ● | ● | ● |
| ● | ● | ● | ● |

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① | ④ | ⑦ | ⑩ |
| ② | ⑤ | ⑧ | ⑪ |
| ③ | ⑥ | ⑨ | ⑫ |

【問題1】さて、ここで問題です。①から一つずつ碁石を取り除いていきます。

ただし、約束があります。次に取り除くことができる碁石は、桂馬の位置にある碁石だけです。すなわち⑥または⑧ですね。このようにして全ての碁石を取り除くことができますか？

できたら、答えを①→⑥→……のように書いてみてください。

【問題2】では次に、⑤の①からやってみてください。

できた人は、問題①とおなじように答えを書いてみてください。でもどうしてもできないのではないか、と思う人は、できないことの説明を書いてみましょう。

こういう問題は結構難しいんですよ。例えば、図2の場合だったらどうでしょう。これは挑戦状の問題ではありません。テレビを観る代わりに家族でチャレンジしてみても良いですね。

(図2)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ● | ● | ● | ● | ● |
| ● | ● | ● | ● | ● |
| ● | ● | ● | ● | ● |
| ● | ● | ● | ● | ● |

第4回の挑戦状の締め切りを11月22日(金)とします。16日に「入試個別相談会」を実施しますので、このとき解答を持参いただいても結構ですし、期限までに郵送いただいても構いません。奮ってチャレンジ願います。